

なぜ福岡市は観光に力を入れるのか

ご存知だろうか。福岡市は観光に力を入れている。
市民の9割が、小売りやサービス業などの、人と人の交流中心の産業に従事しているこのまちは、外から来た人にショッピングや食事をしてもらうのが、一番元気が出る仕組み。
多くの人を呼ぶことで、福岡市民の暮らしが潤う。
観光は、元気への近道なのです。

福岡オープントップバス

まちでよく見かける、屋根のない二階建てのバス。
なぜ、福岡オープントップバスなのか。
一つは、多くの観光客をもてなしながら、福岡のまちを巡る「おもてなしのシンボル」として。
二つめは、ロンドンや香港のような「観光都市のシンボル」として。
このバスを見たら、手を振ってください。
私たちのまちを、たくさんの人に愛される、世界的な観光地へ。

官兵衛のことは福岡市博物館へ

「天才」「儉約家」「不遇の人」。
秀吉が最も恐れた男、黒田官兵衛。
福岡市博物館には、国宝の刀や日本一の槍など、黒田家にちなんだお宝が、一番多く所蔵されています。
今なお多くの歴史ファンを熱狂させる武将、官兵衛。
その魅力を、福岡市から、いざ全国へ。

MICE の積極誘致

5万4千円。
これは国際会議などのビジネスイベント、
通称MICEで福岡に訪れた人が消費する金額。
経済波及効果は、3館で年間1,200億円！
さらに、福岡市の国際会議件数は、東京をのぞいて全国第2位。
積極的なMICE誘致は、
福岡市の元気を生み出すことに一役買っているのです。